

令和8年度「ながの産業支援ネット」連携推進会議

長野県産業労働部施策について (産業技術課)



[長野県は「SDGs未来都市」です]

長野県

産業労働部 産業技術課 技術振興係

主査 小田切 康博

長野県産業労働部 産業技術課 関係施策

- 航空宇宙：航空・宇宙機器産業振興事業
- 医療機器：信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業
- 環境・エネルギー：ゼロカーボン関連技術開発等促進事業
- AI ・ DX：AI・DXオープンイノベーション創出等支援事業
- 研究開発等支援のための補助事業一覧

【航空宇宙】航空・宇宙機器産業振興事業



しあわせ信州

「長野県航空・宇宙機器産業振興戦略(R8.3策定)」に基づき、世界の航空・宇宙機器産業を支えていく産業集積を目指し、航空機器産業における参入企業の技術力向上や事業領域の拡大、宇宙機器産業における県内企業の新規参入や定着・成長を支援



航空・宇宙機器産業振興拠点機能強化事業

- 航空・宇宙機器産業振興拠点（エス・バード）に航空・宇宙分野の専門知識に加え、地域企業の実情を踏まえた調整力を有する人材を配置するとともに、技術支援体制として工業技術総合センターのサテライト機能を強化

航空・宇宙機器産業支援機能強化事業

- （公財）長野県産業振興機構に航空機器分野のコーディネーター2名と宇宙機器分野のコーディネーター1名を配置し、事業段階に応じた伴走支援を実施する。また、県内企業等の航空・宇宙機器産業に関する社内体制整備や人材育成の講習会への参加を補助
 - ・体制整備 補助率：1/2 補助上限額：500千円
 - ・人材育成 補助率：1/2 補助上限額：100千円

航空・宇宙機器研究開発支援事業

- 県内企業等による航空・宇宙機器に関するニーズに対応するための技術開発を支援
 - ・補助率：1/2 補助上限額：2,000千円

宇宙機器産業チャレンジ促進事業

- 宇宙機器産業への参入を促進するイベントやセミナーを実施

宇宙ビジネス促進事業

- 宇宙ビジネスへの新規参入や事業化を促進するため、新製品開発や販路開拓等の経費の一部を補助
 - ・補助率：2/3 補助上限額：500千円

【医療機器】信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業



しあわせ信州

「医療機器産業振興ビジョン(H31.3策定)」に基づき、本県の強みである材料・精密加工技術等を活かし、県内企業の医療機器産業への参入を促進するため、信州大学等と連携し、医療機器の開発・事業化、開発人材の育成を支援

信州医療機器事業化促進・グローバル展開事業

- 県内企業による医療機器の開発から販路拡大までの取引を、コーディネーターとアドバイザーが一貫支援し、県内企業の医療機器産業への参入と事業の拡大を図る
- 信州医療機器事業化開発センターのコーディネーターによる伴走支援等により、国内外の医療機器開発企業やスタートアップとの技術マッチングを促進し、医療機器のデジタル化の事業化を目指したプロジェクトの組成を支援
- 医療機器産業への参入にあたって必要な知識を学べる場を信州大学と連携して運営し、医療機器開発人材等の育成を支援
- “研究開発型ベンチャー・スタートアップ”の創出を促進し医療機器開発プレーヤーを拡大

■ R 7 医療機器等の開発事例



服薬支援器具「くすりんトレイ」

ヘルステック関連機器開発・スタートアップ成長支援事業

- 県内に事業所を有する企業やスタートアップが行う、医療機器の試作開発、POC（概念実証）、販路開拓の取組（販路開拓のみを実施する事業は除く）を補助金により支援
 - ・ 補助率：1/2 補助上限額：5,000千円
- スタートアップ創出及び海外展開について、県、（公財）長野県産業振興機構及び信州大学が連携し、補助対象者等への伴走支援を実施

「長野県ゼロカーボン戦略(R3.6月策定)」の実現に向け、県内製造業による技術開発を通じたグリーンイノベーションの創出と、カーボン排出量の削減を両輪で進め、グリーン分野の産業振興を推進

ゼロカーボン技術事業化促進事業

- 技術開発プロジェクトの組成及び伴走支援
 - ・ 研究会を設置・運営し、技術的課題の調査研究等を通じて、新たな研究開発プロジェクトを創出
 - ・ 産産・産学連携等に向けたコーディネート支援
- 県内企業が行う試作開発に対し、必要な経費の一部を補助
 - ・ 通常枠
補助率：1/2 補助上限額：1,000千円
 - ・ 特別枠（CO₂総排出量の削減が特に認められる案件）
補助率：2/3 補助上限額：2,000千円

カーボン排出量可視化・削減支援事業

- LCAの観点からカーボン排出量を算定し可視化する手法について、県内企業向けに説明会を実施するとともに、県内企業が行う可視化の取組を個別に支援
- カーボン排出量の削減のため、工程改善などの構想検討を支援するとともに、必要な外部資金の獲得をコーディネーターが支援
- 県内企業向けに上記取組の成果報告会を実施し、LCA※の普及を啓発

※LCA：Life Cycle Assessment
製品やサービスごとのライフサイクル全体の環境負荷を数値化し、定量的に評価

サーキュラーエコノミー事業化モデル検証事業

- 県内製造業におけるサーキュラーエコノミー（以下、CE）の実装を促進するため、技術・環境・経済性の観点から課題を検証し、CEの事業化可能なモデルの構築を支援
- 再生材の活用や製品のリサイクル設計など、循環型ものづくりの視点を重視し、CEの実装に向けた具体的な方向性を探索

ものづくり産業の競争力を強化するため、A I等の先端技術の導入や異分野連携による新製品・サービスの創出、生産現場におけるデータ活用による生産工程の改善を推進するとともに、関連する基盤技術の高度化に向けた研究開発を実施

AI・DXオープンイノベーション促進事業

■ 異分野連携型DXモデル創出事業

- ・ A IやDXの活用を通じ、異分野連携を促進するため、セミナーやワークショップの開催
- ・ 県内企業による新製品等の試作開発を促進するため、工業技術総合センターと連携した共同研究グループを組成し、実証や現場導入を支援

■ AI・DXソリューション提案事業

- ・ 製造現場で取得されたデータの構造化・分析による生産工程の高度化を支援
- ・ A I・DXセミナー等により成果事例の横展開を図るとともに、専門家派遣により外部リソースを活用したA I・DXソリューションを提案

スマートファクトリー・AI・ロボット基盤技術高度化推進事業

- A IやDX等の先端技術の高度化を支えるため、工業技術総合センターにおいて、MR（Mixed Reality：複合現実）、深層学習、実証評価等に関する基盤技術の研究開発を実施
- A I・ロボット技術の高度化により、生産性向上や省人化に資する現場適用性の高い技術の社会実装を促進し、スマートファクトリー化の取組を支援

■ 実績：令和R7年度研究テーマ

- ①センサ技術の活用による切削工具破損の未然防止に関する研究
- ②大規模視覚言語モデルによるAI外観検査技術に関する研究開発
- ③最適設計によるロボットアームの省エネ化

研究開発等支援のための補助事業一覧

分野	補助事業	支援規模	対象経費
航空・宇宙	航空・宇宙機器産業支援機能強化事業	10万円（または50万円）/4件程度 （補助率1/2以内）	航空・宇宙機器産業に関する、県内事業所の体制整備に係るコンサル費、人材育成に係る講習会への参加費等
	宇宙ビジネス促進事業	50万円/5件程度 （補助率2/3以内）	宇宙機器産業に係る特殊環境試験費、技術コンサル費、設備導入費、販路開拓費等
	航空・宇宙機器研究開発支援事業	200万円/4件程度 （補助率1/2以内）	航空・宇宙機器産業の新たなニーズに対応する製品や航空機システムの開発に要する経費（設備備品費、消耗品費、謝金、等）
医療	ヘルステック関連機器開発・スタートアップ成長支援事業	500万円/3件程度 （補助率1/2以内）	ヘルステック関連機器の試作開発、POC（概念実証）、販路開拓等（販路開拓のみを実施する事業は除く）に要する経費（設備備品費、原材料費、委託費等）
環境・エネルギー	ゼロカーボン技術事業化支援事業	1,000万円/ 3 件程度 （補助率1/2以内） 特別枠※ 2,000万円/1件程度 （補助率2/3以内）	ゼロカーボン関連技術の開発に係る経費（設備備品費、謝金、委託費等） ※特別枠「ゼロチャレンジ型」 CO ₂ 削減効果が従来品に比べ著しく高い案件を対象

ご清聴ありがとうございました。



2050ゼロカーボンを目指す長野県のシンボルマークです